

平成23年度(完成)

優 良 業 者 等 表 彰(局長表彰)

- 優良施工工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成24年7月

沖縄総合事務局開発建設部

優良業者等表彰一覧

◆優良施工工事部門

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 億首ダム取水放流設備製作据付工事	豊国工業(株)九州支店	北部ダム	P 2
● 平成20年度座津武トンネル工事	清水建設(株)九州支店	北部国道	P 3
● 平成23年度北部国道道路維持・修繕(その2)工事	南部舗道(株)	北部国道	P 4
● 平成22年度港川高架橋仮桟橋設置(その2)工事	金秀建設(株)	南部国道	P 5
● 平成22年度真栄里地区舗装工事	大畠建設(株)	南部国道	P 6
● 平成22年度首里城園内改良工事	(有)紫光園	記念公園	P 7
● 那覇航空基地庁舎増築その他電気設備工事	(株)日本電設	營繕監督保全室	P 8
● 中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)揚土工事	東亞建設工業株・大本組JV	那覇港	P 9

◆安全施工工事部門

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 億首ダム取水放流設備製作据付工事	豊国工業(株)九州支店	北部ダム	P11
● 平成22年度休憩施設周辺広場整備(その3)工事	(有)西崎緑地開発	記念公園	P12
● 平良港(本港地区)防波堤(下崎北)改良工事	あおみ建設(株)沖縄支店	平良港	P13

◆優良業務部門

業務件名	業者名	事務所等名	項
● 平成23年度億首ダム自然環境調査業務	いであ(株)沖縄支社	北部ダム	P15
● 平成23年度北部国道管内橋梁補修設計業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店	北部国道	P16
● 平成23年度北部国道管内測量設計(その2)業務	(株)国建	北部国道	P17
● 平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援業務	(一社)沖縄しまたて協会	南部国道	P18
● 沖縄地方の港湾における津波防災対策検討業務	(株)エコー・(財)沿岸技術研究センター設計共同体	港湾計画課	P19
● 平良港防波堤整備事業評価検討業務	(株)ニュージェック沖縄支店	平良港	P20

◆優秀工事技術者部門

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度億首ダム付替県道104号道路改良及び進入防止柵(その3)工事	(有)盛建設	仲榮眞健	北部ダム	P22
● 平成20年度座津武トンネル工事	清水建設(株)九州支店	田代信一	北部国道	P22
● 平成22年度糸満地区舗装(その2)工事	(株)佐藤渡辺沖縄営業所	森茂幸	南部国道	P23
● 平成22年度糸満地区仮桟橋設置(その2)工事	(株)東開発	渡久地政秀	南部国道	P23
● 平成22年度園内改良その1工事	(有)西原農園	島達也	記念公園	P24
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)空寿崎側橋梁取付部埋立工事	みらい建設工業株・内間土建JV	島袋武彦	那覇港	P24

◆優秀業務技術者部門

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度沖縄本島中頭東部地区地すべり機構解析業務	(株)建設技術研究所沖縄支社	綿谷博之	北部ダム	P26
● 平成23年度北部国道管内橋梁補修設計業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店	神谷信賢	北部国道	P26
● 竹富南航路周辺環境影響調査業務	いであ(株)沖縄支社	藤沼紀敏	石垣港	P27

優良施工工事一覧

優 良 施 工 工 事 の 選 考 基 準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 億首ダム取水放流設備製作据付工事	豊国工業(株)九州支店	北 部 ダ ム	P 2
● 平成20年度座津武トンネル工事	清水建設(株)九州支店	北 部 国 道	P 3
● 平成23年度北部国道道路維持・修繕(その2)工事	南部舗道(株)	北 部 国 道	P 4
● 平成22年度港川高架橋仮桟橋設置(その2)工事	金秀建設(株)	南 部 国 道	P 5
● 平成22年度真栄里地区舗装工事	大畑建設(株)	南 部 国 道	P 6
● 平成22年度首里城園内改良工事	(有)紫光園	記 念 公 園	P 7
● 那覇航空基地庁舎増築その他電気設備工事	(株)日本電設	営繕監督保全室	P 8
● 中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)揚土工事	東亜建設工業(株)・(株)大本組JV	那 覇 港	P 9

優良施工工事

件名 億首ダム取水放流設備製作据付工事

会社名 豊國工業(株)九州支店



取水設備



放流設備

工事説明

本工事は漢那福地川水系億首川に建設中の億首ダムに設置される取水設備及び放流設備の製作、据付を行ったものである。

取水設備は傾斜型の6段円形多段式選択取水ゲートで既得用水、河川維持用水の安定化、水道用水及びかんがい用水の取水を目的として、常時満水位(EL.21.500)から最低水位(EL.6.000)までの取水範囲において、最大 $0.678\text{m}^3/\text{s}$ のダム貯留水を取水する能力を有する。

放流設備は緊急時の水位低下を目的として最大 $9.426\text{ m}^3/\text{s}$ の放流能力を有する水位低下放流設備と、取水したダム貯留水を各用途別に放流する利水放流設備から構成されている。

取水設備においては、最も重要な機能である伸縮昇降機能に重点置き、自社工場で伸縮試験を行い、調整、機能確認を行った。確認後、ゲートを全縮させ、一体輸送、一体吊込みで現地据付けを行うことで、高い品質の製品を納入することができた。



位置図



工事概要

- 事務所名／北部ダム事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡金武町字金武地先
- 工事内容／取水設備製作据付 一式
放流設備製作据付 一式
試験湛水用ゲート製作据付
一式
排水設備製作据付 一式
- 工期／H22.5.18～H24.3.16
- 契約金額／¥ 485, 625, 000-

優良施工工事

件名 平成20年度座津武トンネル工事

会社名 清水建設(株)九州支店



終点側坑口(名護側)



起点側坑口(辺戸岬側)

工事説明

本工事は、一般国道58号の国頭村宇嘉地内において、台風等の異常気象には波浪による越波、大雨による土砂崩れ・落石等の恐れがあり事前通行規制区間に指定されている。

工事は座津武防災事業のうち、既存の座津武トンネルを回避するため、新たにトンネル工事(L=584m)を行うものである。

トンネル掘削は、坑口から100m地点で硬岩が出現し全体工期への影響が懸念され、機械掘削から発破掘削への変更を行い、既設の座津武トンネルへ影響が懸念されるため、振動測定を実施しながら工事を進めた。

トンネル出口付近に地すべりブロックの存在が懸念されていたので詳細調査を実施し、ブロックの存在と地すべりの兆候が確認できたので、トンネル掘削を一時中断して法面検討後、抑止対策(抑え盛土)を提案・施工した。抑止対策完了後は動態観測をしながらトンネル掘削を再開した。

環境面ではヤンバルクイナ・オカガニ・海がめの産卵地と近接しているため、工事における振動・騒音等の影響による生態系変化のリスクがあつたので作業ヤードを防音壁で囲う等の騒音対策を図り、発破掘削時には海がめ産卵地で振動・騒音測定を実施した。また、ヤード内にはカニ通路やカニパネルを設置し環境負荷低減に努め、オカガニ産卵シーズンに入るとカニお助け隊を編成して活動した。

当初予定の約2倍の工期を要する難工事であったが無事故で竣工できた。

位置図

沖縄県 本島北部



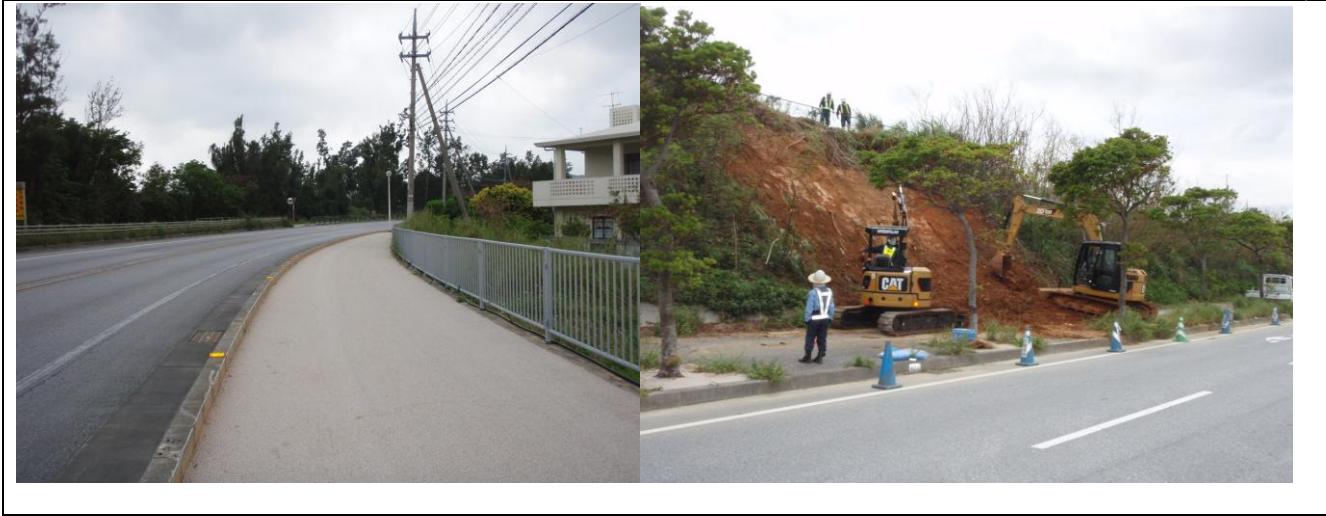
工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡国頭村管内
- 工事内容／道路土工 一式
 - トンネル工 一式
 - インバート工 一式
 - 坑内付帯工 一式
 - 坑門工 一式
 - 掘削補助工法 一式
 - 地盤改良工 一式
 - 抑え盛土工 一式
 - 排水構造物工 一式
 - 法面工 一式
 - 石・ブロック積工 一式
 - 仮設工 一式
- 工期／H21.1.20～H23.6.15
- 契約金額／¥2, 078, 475, 000

優良施工工事

件名 平成23年度北部国道道路維持・修繕(その2)工事

会社名 南部舗道(株)



工事説明

本工事は、一般国道 58 号(恩納村名嘉真～山田区間 24.3km)、329 号(宜野座村松田～沖縄市池原区間 27.7km)で道路維持・修繕を行う工事である。

施工箇所が工事期間中を通して広範囲に点在しており、施工の大半が交通規制を伴う現道工事であるため、道路利用者の円滑な交通の確保と安全かつ沿道環境に配慮した計画的な施工が課題となった。

このため、各施工箇所の着手前に、広報活動や地元調整をこまめに行い、調査結果を反映した工程や施工方法により工事を進めた。特に工夫した点は、交通規制では一般車両からの視認性を重視した規制機材の使用、誘導員や作業員の服装を採用した。歩行者通路の確保については歩行者に支障とならないよう配慮して設置した。もらい事故防止のため、早めの注意喚起や二次災害防止措置を行い、沿道環境への配慮では、低騒音型機械・器具の採用、施工時間帯の調整を実施した。

維持・修繕工事の特性として、台風や大雨の悪天候時や、交通事故発生時には、道路交通を確保するため、応急処理や緊急対応作業がある。このため、気象情報の収集や24時間体制で予め設定された緊急連絡体制により発注者からの指示や連絡に迅速かつ適切に対応した。

上記内容を職員と作業員が一丸となって、周知・徹底した日常管理を継続することで、無事故・無災害で工事を完了することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／一般国道 58 号(恩納村名嘉真～恩納村山田)恩納 BP・南恩納 BP 含む
329 号(宜野座村松田～沖縄市池原) 宜野座改良・金武 BP・石川 BP 含む
- 工事内容／道路維持 一式
道路修繕 一式
共通仮設 一式
- 工期／H23.4.1～H24.3.31
- 契約金額／¥124,005,000

優良施工工事

件名 平成 22 年度港川高架橋仮桟橋設置(その 2)工事

会社名 金秀建設株



仮橋・仮桟橋工



工事用道路工

工事説明

本工事は、浦添市周辺の交通混雑の緩和や那覇港・那覇空港へのアクセス向上を目的とした浦添北道路の一環として、浦添市港川地内に仮桟橋を設置するものである。

本工事箇所周辺の海岸には、住民が「カーミージ」と呼び親しんでいるサンゴ礁の岩場があり、釣りや小学校の環境学習の場として広く利用されている。また、工事用道路施工においては、生活用道路の一部を拡幅し工事用道路として使用することから、関係自治会との事前の調整や工事車両通行の際の安全確保等に細心の配慮が求められた。また、未解決用地や米軍フェンスの移設、漁協との調整、文化財(空墓)の発見、地元小学校主催の環境学習への協力、廃棄物処理工事の追加等があり、工程管理に苦慮した現場であった。

工事にあたっては、運転者の安全意識の高揚を図るため、「GPS を用いた車両管理システム」を導入した。又、現場への工事関係車両の通行量を削減するため、現場事務所内に仮設駐車場を整備し現場までの移動を乗合とした。さらに、廃棄物の分別の際に発生したコンクリート殻や石灰岩を現場内で碎石を製造、再利用することで、場外搬出するダンプ車両をなくした。

工程管理においては、CCPM(クリティカル・チェーン・プロジェクト・マネジメント)工程表の手法を利用し、対外関係との施工調整を綿密に行ない工程短縮を図った。

また、地元自治会主催の「防犯パトロール」や「自治会の環境清掃」、「夏祭りのお手伝い」などの活動に積極的に参加した結果、地元とのトラブルや事故もなく工事を完了する事ができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／浦添市港川地内
- 工事内容／L型橋台工 一式
 - 工事用道路工 一式
 - 仮橋・仮桟橋工 一式
 - 仮汚濁防止工 一式
 - 磁気探査工 一式
 - 廃棄物分別工 一式
- 工期／H22.9.14～H.24.16
- 契約金額／¥458, 850, 000

優良施工工事

件名 平成 22 年度真栄里地区舗装工事

会社名 大畑建設（株）



工事説明

本工事は、国道 331 号糸満道路の真栄里地内における現道拡幅工事である。

現場周辺には救急医療施設や社会福祉施設、ガソリンスタンド等の商業施設が隣接し、車椅子利用者や救急車両の出入り、商業施設への出入り口確保などに細心の配慮が求められた。

このため、工事に伴う通行車線の変更等について、沿道の各施設を直接訪問し、工事状況の報告と通行車線の変更等について周知を実施した。その結果、利用者が戸惑うことなく通行することができ、苦情等もなかった。

構造物の施工にあたっては、用地境界付近での地盤掘削時に湧水が確認され、隣接施設への影響が懸念されたが、迅速な仮設工法の提案を行い隣接施設に影響を与えることなく施工を完了した。

また、真栄里地区においては、3 工区が同時に工事を進めており、現道の切りまわしなど隣接工区との綿密な工程調整が求められていた。これに対して、同社は安全連絡協議会を通じて主体的に工程調整を実施するとともに、地域自治会や沿道施設に対する説明を十分に行い、数回にわたる道路の切りまわしを円滑に行った。

その結果、真栄里地区全体の工事が予定通り完成し、無事故で暫定供用を迎えることができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／糸満市真栄里地内
- 工事内容／

道路土工	一式
舗装工	一式
擁壁工	一式
排水構造物工	一式
石ブロック積み工	一式
防護柵工	一式
構造物撤去工	一式
道路植栽工	一式
地盤改良工	一式
道路付属施設工	一式
仮設工	一式
- 工期／H22.4.10～H23.6.30
- 契約金額／¥ 293, 685, 000

優良施工工事

件名 平成22年度 首里城園内改良工事

会社名 (有)紫光園



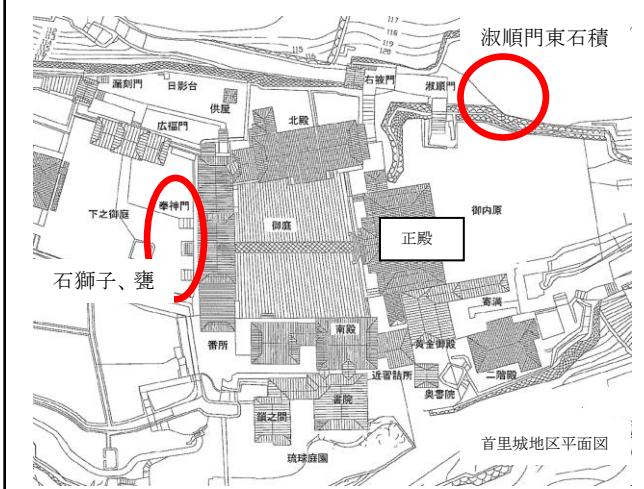
工事説明

本工事は、首里城御内原(おうちばら：正殿裏の国王・家族と女官達が暮らす空間)へつながる淑順門(しゅくじゅんもん)東側石積の復元整備及び奉神門前の石獅子4基、甕4基の復元整備を行ったものである。

石積復元では、基礎掘削後、遺構照合(発掘調査遺構の最終確認)を行い、発注者等との密な調整を経て復元形状(施工図)を確定し、伝統的石積施工により出来ばえよく仕上げた。また、隅頭石(すみがしらいし)の設置にあたっては、図面表現出来ない丸みの形状等について、発注者等との密な調整を行ながら原寸模型の製作・確認を経て石材製作を行い、出来ばえよく仕上げた。

石獅子・甕製作では監修委員会(別件)との調整を図り出来ばえ良く仕上げるとともに、奉神門前での現地据付け(開園区域)にあたっては一般来園者への影響を最小限とし滞りなく作業を進めた。

位置図



工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／首里城地区(那覇市)
- 工事内容／淑順門東石積1式、
奉神門前石獅子1式、甕1式
- 工期／H22.9.14～H23.5.31
- 契約金額／¥123,676,493-

優良施工工事

件名 那覇航空基地庁舎増築その他電気設備工事

会社名 (株)日本電設



工事説明

本施設は、那覇空港敷地内に位置し、第十一管区海上保安本部那覇航空基地の拠点となる庁舎である。今回の工事は増員による狭隘解消のため庁舎の増築及び改修並びに航空機の新機種導入に伴う既存格納庫の改修を行うものであるが、施設を運用しながらの施工となるため機器の運用及び機能に支障をきたさぬこと、また、工事場所が滑走路に面しているため工事中は粉塵、飛散防止等の対策にきめ細かい配慮が求められた。

本工事は、発電設備や通信設備等において既存の施設と密接に関連するため、施設を運用しながらの施工を行うにあたり各設備の機能を維持することが最も重要であった。また、業務の特殊性から工事に伴う電源供給の途絶や通信障害等の発生が許されない工事であったため、特に電源切り替え等の施工に際しては施設管理者と十分に調整を行う必要があった。

このような施工条件の中、施工前の現場調査を迅速に行い、その結果をもとに施工の各段階において施設管理者や関係機関との調整及び関連工事との緊密な連絡調整の実施により、良好な品質・出来形を確保し、施設の運用に支障をきたすことなく無事故で工事を完成させた。



工事概要

- 事務所名／営繕監督保全室
- 工事場所／那覇市大嶺長山原 387
- 工事内容／
 - 庁舎（増築）電気設備 新設一式
 - 庁舎（既存）電灯設備等 改修一式
 - 第1格納庫（既存）受変電・発電設備等 改修一式
 - 第2格納庫（既存）電灯・動力設備等 改修一式
- 工期／H22.5.14～H23.9.30
- 契約金額／¥61,401,900

優良施工工事

件名 中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)揚土工事

会社名 東亜建設工業(株)・(株)大本組特定建設工事共同企業体



工事説明

本工事は、中城湾港(新港地区)国際物流ターミナル事業の一環として整備する泊地(-11m)で発生する浚渫土砂を泡瀬地区に整備中の土砂処分場に揚土する工事である。

揚土には空気圧送船を県内ではじめて使用するとともに、沖縄特有のサンゴ礁混じり土砂を対象とした揚土についてもはじめての試みであった。また、土砂処分場の護岸は、暫定天端高の状態であり、限られた条件のなか、堤内水位を管理、調整し、埋立護岸の安定性を確保しつつ揚土する必要があった。

さらに、当該海域は貴重な海生生物が生息するほか、近傍ではもずくの養殖が営まれていることから、運搬、揚土作業等に伴って発生する濁りの防止対策が強く求められる工事であった。

施工にあたっては、サンゴ礁による排送管等の損傷を防ぐための改良、工夫やメンテナンスを計画的に実施するとともに、水位の監視基準を定め、日々の水位を計測し、施工管理を反映させた。濁り対策については、潮流等による汚濁防止膜の沈み込み対策等を実施するとともに、日々、濁り状況を確認しながら揚土工事を実施した。

以上、沖縄初の揚土工事として、様々な課題を工夫と努力で解消しながら、確実な施工を行うことにより、無事完了することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／中城湾港湾区域内
- 工事内容／土捨工 一式
共通工 一式
- 工期／H23.9.6～H24.3.30
- 契約金額／¥478, 327, 500

安全施工工事一覧

安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工事件名	業者名	事務所等名	項目
● 億首ダム取水放流設備製作据付工事	豊国工業(株)九州支店	北部ダム	P11
● 平成22年度休憩施設周辺広場整備(その3)工事	(有)西崎緑地開発	記念公園	P12
● 平良港(本港地区)防波堤(下崎北)改良工事	あおみ建設(株)沖縄支店	平良港	P13

安全施工工事

件名 億首ダム取水放流設備製作据付工事

会社名 豊国工業(株) 九州支店



取水設備



放流設備

工事説明

取水設備は傾斜型の6段円形多段選択取水設備で既得用水、河川維持用水の安定化、水道用用水及びかんがい用水の取水を目的として、常時満水位(EL.21.500)から最低水位(EL.6.000)までの取水範囲内の任意の水位で最大0.678m³/sを取水する能力を有する水門設備である。

放流設備は取水設備より取水されたダム貯留水の維持放流と洪水時の最大放流能力を有する水門設備である。

取水設備ガイドレール据付は、夏季施工となり傾斜面であることから直射日光が強く当たる作業環境であった。熱中症対策として作業箇所の温度計測とテントによる休憩場所を設け、35°C以上の時には1時間に10分の休憩を取らせるように管理した。休憩中は作業員全員にアルカリイオン水の補給と、作業開始前の体温・血圧測定による体調管理を行った。

また扉体は6段あり、円形断面であるため、専用の輸送治具を考案し一体組込で輸送することで積荷安定と荷おろし作業の合理化を図った。

さらにこの事は、扉体吊り込みを、一回のクレーン作業で完了させることになり、危険な傾斜面の高所作業を軽減することができた。吊込み時には、扉体と堤体上流面の間に水平足場、階段、安全ネットを設置し、転落防止措置を行った。

この結果、熱中症及び墜落・転落による労働災害を完全に防止する事が出来た。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部ダム事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡金武町字金武地先
- 工事内容／取水設備製作据付 一式
放流設備製作据付 一式
試験湛水用ゲート製作据付 一式
排水設備製作据付 一式
- 工期／H22.5.18～H24.3.16
- 契約金額／¥ 485,625,000-

安全施工工事

件名 平成 22 年度 休憩施設周辺広場整備(その 3)工事

会社名 (有)西崎緑地開発



工事説明

本工事は、国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区において、美ら海水族館出口に位置する総合休憩所「美ら海プラザ」の周辺広場と、エメラルドビーチからオキちゃん劇場までの、幹線園路、及び既存施設の周辺整備等を行うものである。

年間約 300 万人が訪れる海洋博覧会地区においても常時多数の来園者が集中する工区内には関連工事が別途 7 件並行作業という条件と、既存施設で飼育するマナティー等の飼育環境の観点から、夜間作業ができない条件のなか、来園者の動線と安全の確保と、「美ら海プラザ」の一般公開予定日が迫る中、非常に厳しい安全管理と工程管理を要求される工事であった。来園者の動線確保の為、工事初期の段階で全工程中 8 段階の仮設園路計画を立案し、公園運営関係者、関連工事業者と協議調整を行った上で実施した。切替作業は段階的に説明会などで周知し、来園者の動線と安全に支障なく行った。

その結果、リスクの低減措置が「来園者の通行帯先行確保」とする意図を明確にし、関連工事の全体工程を網羅した、ネットワーク式工程表によるクリティカルパスと、仮設園路計画を重点管理することにより、「美ら海プラザ」一般公開と来園者及び全作業員の安全に支障なく無事故で完工できた。

最後に、ご指導いただいた国営沖縄記念公園事務所の方々をはじめ、本工事に携わっていた皆様に心より感謝を申し上げます。



工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
- 工事内容／敷地造成工 一式
擁壁工 一式
植栽工 一式
雨水排水設備工 一式
園路広場整備工 一式
管理施設整備工 一式
修景施設整備工 一式
構造物撤去工 一式
仮設工 一式
- 工期／H23.3.31～H24.3.30
- 契約金額／¥133,180,950

安全施工工事

件名 平良港(本港地区)防波堤(下崎北)改良工事

会社名 あおみ建設(株) 沖縄支店



工事説明

本工事は、平良港の静穏度確保及び先島地方を航行する船舶の安全性の確保を目的として整備された防波堤の改良工事を行ったものである。

施工箇所は平良港の北側に位置することから冬季風浪の影響が大きい箇所であるとともに、夏時期の台風の影響も多い箇所である。そのため海上作業に於いては作業船の動搖が懸念され、基礎及び被覆石の均し作業及びブロックの据付作業時の安全対策について特に留意する必要があった。

また、本工事は、10mを超える大水深(最大深度-20m)で、且つ防波堤外側の潮流の速い航路口付近での潜水作業となるため、潜水時間の管理及び潜水士と据付ブロックとの接触事故防止にも注意が必要であった。

このことから、本工事では潜水士の減圧管理として「潜水深度管理システム」を使用し、潜水時間と浮上方法をリアルタイムに管理し事故防止に努めた。本システムは、潜水士に高精度圧力式深度計を装着させ、潜水深度と経過時間をリアルタイムに携帯情報端末画面で確認することで潜水時間と浮上方法を管理するシステムである。

さらに「水中位置検知装置」による潜水士位置管理を行い、潮流やうねりがある中でも潜水士位置とブロック位置を的確に把握し水中での接触事故防止に努めた。

その他にも OHSAS 管理(リスクの先取による労働災害防止活動)による安全管理を行い無事故無災害で工事を完成させた。



工事概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 工事場所／宮古島市下崎地先
- 工事内容／

共通工	一式
海上地盤改良工	一式
浚渫工	一式
基礎工	一式
被覆・根固工	一式
消波工	一式
- 工期／H23.6.7～H24.3.20
- 契約金額／¥219,030,000

優良業務一覧

優 良 業 務 の 選 考 基 準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業務件名	業者名	事務所等名	項
● 平成23年度億首ダム自然環境調査業務	いであ(株)沖縄支社	北 部 ダ ム	P15
● 平成23年度北部国道管内橋梁補修設計業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店	北 部 国 道	P16
● 平成23年度北部国道管内測量設計(その2)業務	(株)国建	北 部 国 道	P17
● 平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援業務	(一社)沖縄しまたて協会	南 部 国 道	P18
● 沖縄地方の港湾における津波防災対策検討業務	(株)エコー・(財)沿岸技術研究センター設計共同体	港 湾 計 画 課	P19
● 平良港防波堤整備事業評価検討業務	(株)ニュージェック沖縄支店	平 良 港	P20

優良業務

件名 平成 23 年度億首ダム自然環境調査業務

会社名 いであ(株)沖縄支社



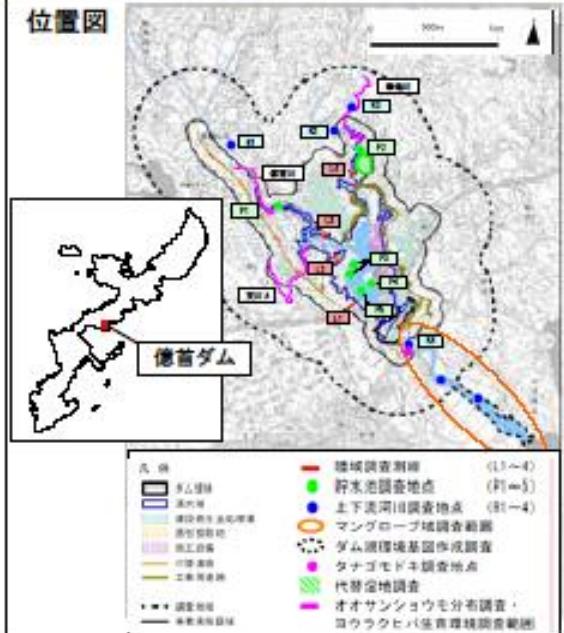
業務説明

本業務は、億首ダムにおけるフォローアップ調査の一環としてのモニタリング調査であり、ダムの試験湛水前後の環境影響を把握することが目的である。

業務遂行にあたっては、過年度からの委員会等で指摘されてきた様々な課題を踏まえ、高品質の業務成果をめざして創意工夫に努め、課題の解決に大きく貢献できた。主な技術的特徴を以下に示す。

- ①知見の乏しい希少植物ヨウラクヒバの保全に関しては、台風対策、リスク分散、頻繁なモニタリング等を行うことにより、移植及び良好な生育状態の維持に成功した。
- ②新たな脅威となりうる外来植物オオサンショウモに対しては、現地調査の結果に基づく駆除対策を提案し、早期の駆除に成功した。
- ③貯水池で捕獲された外来種ピラニア・ナッテリーについては、生殖腺組織観察による雌雄判別・成熟度判定を行い、外来種問題への警鐘となる重要な知見を得ることができた。
- ④他の類似種との区別が非常に困難で重要な種オキナワヤモリについては、学識者ヒアリング及び捕獲確認による確実な同定を行った結果、当該地域における初の生息確認記録となつた。

位置図



業務概要

- 事務所名／北部ダム事務所
- 業務場所／沖縄県国頭郡金武町
- 業務内容／典型性(陸域)調査 一式
典型性(河川域)調査 一式
ダム湖環境基図作成調査 一式
環境保全措置等の効果の確認調査 一式
- 工期／H23.4.2～H24.3.31
- 契約金額／¥38,535,000

優良業務

件名 平成23年度北部国道管内橋梁補修設計業務

会社名 (株)オリエンタルコンサルタント 沖縄支店

● 詳細調査

表面保護工剥離による損傷の明確化

新浦和橋		
	剥離前	剥離後
床版	剥離・鉄筋露出、うきコンクリート補強財の損傷 	剥離・鉄筋露出 
横桁	うきコンクリート補強財の損傷 	剥離・鉄筋露出 

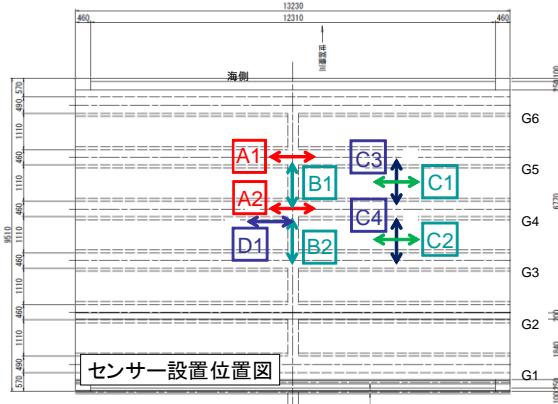
業務說明

本業務は、北部国道事務所管内(国道 58・329号)において過去の橋梁点検結果及び追跡調査等によって補修が必要と認められた橋梁の延命を目的として、辺野喜橋外 12 橋について橋梁補修設計を行ったものである。

補修設計の実施に際しては、近接目視調査・コンクリート品質試験等の詳細調査に加えて、表面保護工が施工されている橋梁(新浦和橋、名嘉真橋、新世富慶橋、大国橋)について、表面保護工を剥離し、内在する損傷についても詳細調査を行い、根本的な原因解明を行ったうえで、最適な補修工法の選定を行った。また、損傷程度の著しい東港橋については架け替え検討を行った。

併せて、耐震補強設計(与那橋、喜如嘉橋)、横断歩道橋の損傷劣化の進行状況を把握することを目的とした歩道橋劣化等調査(港歩道橋、城歩道橋、東江歩道橋)、架設後 60 年余りを経過した世富慶橋の維持管理に有用な資料の収集(橋梁全体の挙動や構造劣化の把握)を目的とした橋梁モニタリングを実施した。

●橋梁モニタリング(世富慶橋)



散水車(121kN)載荷狀況



ラフタクレーン(308kN)載荷状況

業務內容

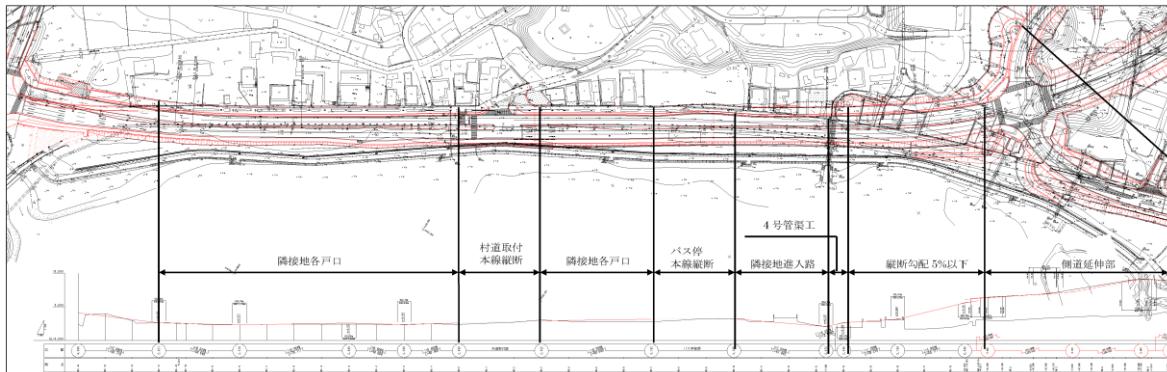
- 事務所名／北部国道事務所
 - 業務場所／北部国道事務所管内 58・329 号
 - 工事内容／橋梁補修設計 一式
 - 橋梁耐震補強設計 一式
 - 詳細調査 一式
 - 歩道橋劣化等調査 一式
 - 橋梁モニタリング 一式
 - 工期／H23.6.24～H24.3.16
 - 契約金額／¥45,150,000

優良業務

件名 平成23年度北部国道管内測量設計(その2)業務

会社名 (株)国建

側道實施設計



工事工程計画

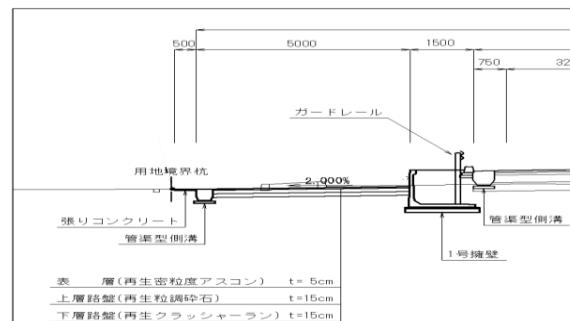
業務說明

本業務は、改築事業のH24年度工事発注予定及び既発注工事において、現地設計条件、又は関係機関等の調整により、新たに設計が生じた箇所及び設計変更が生じた箇所の詳細設計を行うものである。

業務を進めるにあたっては、H24年度発注計画及び既発注工事進捗に影響がないよう設計を完了することが求められたことから、現場条件を迅速かつ的確に把握することと共に関係機関等の調整を円滑に行う必要があった。

特に、現道拡幅部と平行して設置する側道設計にあたっては、隣接する住宅や店舗への出入り口確保の為の細かい技術的調整が必要であり、また現道拡幅部の本線交通のスムーズな流れを確保する為、設計条件の厳しいなかでの作業であったが、これら諸課題に対して的確な対応を行った。

断面图



業務内容

- 事務所名／北部国道事務所
 - 業務場所／国頭郡恩納村地内
 - 業務内容／側道詳細設計 一式
水路設計 一式
 - 工期／H23.9.1～H24.3.30
 - 契約金額／¥20,002,500-

優良業務

件名 平成 23 年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援業務

会社名（一社）沖縄しまたて協会



現場立会状況



コミュニケーション活動

業務説明

本業務は、南部国道事務所嘉手納国道出張所における道路に関する工事実施の監督補助を行う事により調査職員を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図るものである。

業務実施にあたっては、公共工事品質確保技術者(II)の資格を有した技術者を主体に配置し、工事目的物が完成するまでの施工プロセスについて、契約図書の遵守、品質及び安全確保に留意されているかを検証するとともに、工事の問題点などについて適切な対応を実施した。

また、中立性・公平性を徹底し業務に支障をきたさぬよう積極的なコミュニケーションを発注者等と実施した。

安全管理については、当該工事箇所が現道での施工が大半を占めていることから、工事施工の立会並びに段階確認の際、不安全行動や不安全対策等を未然に防ぐため助言等を実施するとともに、協会独自に制作した「事故データベース」を活用し、過去の事故事例情報を発注者及び施工業者へ提供し安全管理に努めた。

以上のことを行ったことにより、業務目的を満足する成果をあげる事が出来た。



安全パトロール状況

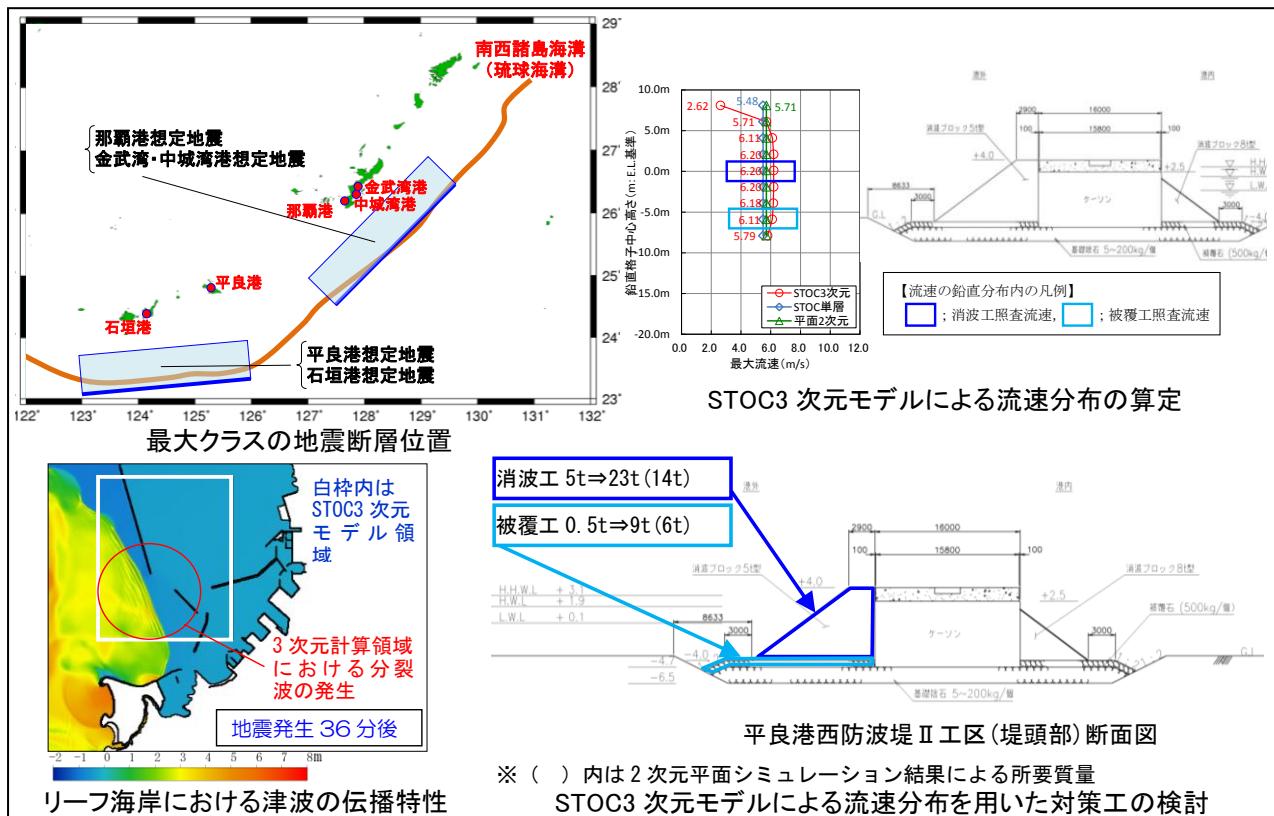
業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／打合せ 一式
工事管理 一式
工事監督支援 一式
- 工期／H23.4.1～H24.3.31
- 契約金額／¥ 58,800,000

優良業務

件名 沖縄地方の港湾における津波防災対策検討業務

会社名 沖縄地方の港湾における津波防災対策検討業務エコー・沿岸技術研究センター設計共同体

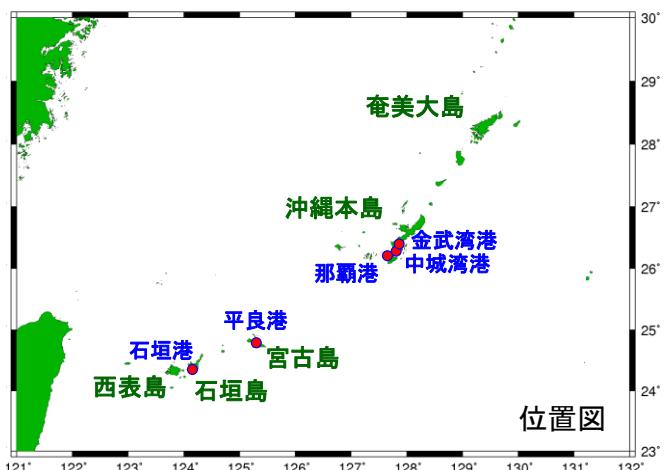


業務説明

本業務は、沖縄地方の港湾に影響を与える地震及び津波の条件を設定するとともに、那覇港、金武湾・中城湾港、平良港、石垣港を対象に津波シミュレーションを実施し、港湾施設への影響や対策案の検討を行った。

国の防災機関等では南西諸島海溝及び沖縄トラフ周辺は巨大地震・津波の空白域とされてきた。このため、有識者の意見をもとに、発生頻度の高い津波と最大クラスの津波を発生させる地震の条件を検討し、各港に最も影響する津波の絞り込みを行った。津波シミュレーションでは、(独)港湾空港研究所のSTOC3次元モデルを用いた津波伝播計算を実施し、水位・流速分布等を算定した。また、リーフ海岸における津波の伝播特性についても示した。

津波対策案の検討では、防波堤の各断面における本体工、被覆工、消波工の安定性照査と対策工について検討を行った。※STOC3次元モデル(非静水圧津波シミュレーションモデル):鉛直方向の圧力分布を解くことができ、分割した各層の流速を適切に算出することができる等の特徴を持つ。



業務概要

- 課名／港湾計画課
- 業務場所／沖縄総合事務局管内
- 業務内容／

資料収集・整理	一式
津波シミュレーションの実施	一式
防波堤構造形式の検討	一式
防潮堤構造形式の検討	一式
● 工期／H23.8.9～H24.3.30	
● 契約金額／¥57,225,000	

優良業務

件名 平良港防波堤整備事業評価検討業務

会社名 (株) ニュージェック



業務説明

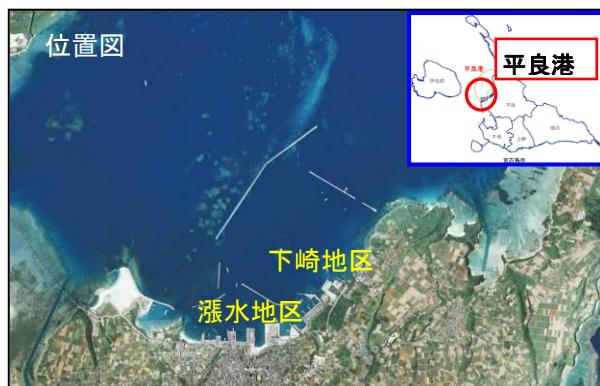
本業務は、平良港下崎地区防波堤整備事業として避泊需要に対応した防波堤整備プロジェクトの整備効果と、平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業として岸壁(-7.5m)(耐震)の整備効果の検討を行ったものである。

下崎地区防波堤整備事業の整備効果の検討は、本プロジェクトの実施により避難泊地が確保でき船舶の海難事故による損失が回避される(図-1参照)こと等を便益として、事業全体および残事業の費用対効果分析を実施した。この費用対効果分析において、特に工夫した点は、以下のとおりである。

- ① 避泊需要は荒天回数に定期航路スケジュールの確率を考慮した。
- ② 投入船型計画や避泊実績を踏まえた避泊水域の見直しを行った。

漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業(図-2参照)の整備効果の検討は、海難事故の減少、片側荷役による作業効率の損失回避、岸壁の耐震化に伴う震災時の輸送コスト(緊急物資輸送、一般貨物輸送)の削減および施設被害の回避等を便益として、事業全体の費用対効果分析を実施した。この費用対効果分析において、特に工夫した点は、以下のとおりである。

- ① 離島港湾であるため、耐震強化岸壁の代替台船を活用した瀬取りによる輸送モデルを検討した。
- ② 定期 RORO 船の大型化および輸送形態による輸送コストの削減効果を検討した。



業務概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 業務場所／宮古島市平良港内
- 業務内容／

下崎地区防波堤整備事業

関係者ヒアリング	一式
避難需要に関する検討	一式
便益額の算定	一式
費用の整理	一式
費用対効果分析	一式
事業評価資料作成	一式

漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業

現況特性の把握	一式
データの推計	一式
便益の計測	一式
費用の計測	一式
費用対効果分析	一式
事業評価資料作成	一式

- 工期／H23.4.25～H24.3.26
- 契約金額／¥10,710,000

優秀工事技術者一覧

優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成23年度億首ダム付替県道104号道路改良及び進入防止柵(その3)工事	(有)盛建設	仲栄眞 健	北部ダム	P22
● 平成20年度座津武トンネル工事	清水建設(株)九州支店	田代 信一	北部国道	P22
● 平成22年度糸満地区舗装(その2)工事	(株)佐藤渡辺沖縄営業所	森 茂幸	南部国道	P23
● 平成22年度糸満地区仮桟橋設置(その2)工事	(株)東開発	渡久地 政秀	南部国道	P23
● 平成22年度園内改良その1工事	(有)西原農園	島 達也	記念公園	P24
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)空寿崎側橋梁取付部埋立工事	みらい建設工業㈱・㈱内間土建JV	島袋 武彦	那覇港	P24

優秀工事技術者



現場代理人
仲 榮 真 健

- 工事名:平成23年度 億首ダム付替県道104号道路改良
及び進入防止柵(その3)工事
- 事務所名:北部ダム事務所
- 工期:平成23年9月1日~平成24年3月30日
- 会社名/代表者名:(有)盛建設/當眞 嗣盛

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を受けました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。沖縄総合事務局 北部ダム事務所・億首出張所の方々を始め、工事に関わった関係者並びに地元地域の皆様によるご指導、ご協力を頂きました事に深く感謝申し上げます。本工事は、億首ダム関連道路事業の内、恩納村と金武町との間を繋ぐ県道104号線の一部区間ににおいて新設道路の構築により付替えるものであり、私ども担当させて頂いた区間においては、盛土築堤並びに道路構造物の設置を行う工事であります。今回盛土築堤にあたり土砂運搬に際しては、住宅地域内を運行する作業になりましたが、地元住民への施工説明とご理解並びに、施工方法や安全対策などの課題を現場関係者一丸となって検討し取り組んで施工に努めた事や、施工途中段階からCCPMを実践し、工程の積極的フォローアップや現場における問題点等について監督官や関連関係者との定期的な工程打合せを行うことで作業能率の向上に繋がる結果を得る事が出来ました。この事により地元住民の方々からの苦情もなく無事故で完成を迎えたと思思います。今回の受賞を励みに、今後も技術者としての仕事を通して尚一層の努力を重ね、更なる技術と品質の向上を目指し、より安全で快適な現場作りに努めて行きたい所存でございます。



監理技術者
田代 信一

- 工事名:平成20年度座津武トンネル工事
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成21年1月20日~平成23年6月15日
- 会社名/代表者名:清水建設(株) 九州支店
執行役員支店長 山地 徹

この度、栄誉ある優秀技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに、沖縄総合事務局開発建設部や北部国道事務所の方々のご支援を含め、工事関係者・地域住民のご協力とご理解の賜物と心より深く感謝申し上げます。

本工事の施工箇所は落石等の危険箇所である本島北部の国道58号座津武トンネルと近接していること、また起点側坑口に地すべりブロックの存在が懸念され、それに加えて工事箇所は本島最北端に位置し、ヤンバルクイナ・オカガニ・海がめ等多数の貴重種が生息する自然豊かな環境であり、振動・騒音に対して細心の注意を必要とする工事でもありました。

トンネル工事は硬岩出現により機械掘削から発破掘削への変更や当初懸念されていました地すべりの兆候に対する法面対策工事等を含め、当初予定の約2倍の工期を要する難工事であります。また、騒音・振動による貴重種への影響も懸念されましたが自然環境への配慮を優先に施工を行い無事竣工することができました。

今回の受賞を励みに今後も技術力・品質の向上と自然環境への配慮に努め、社会貢献して行きたいと思います。

優秀工事技術者



監理技術者
森 茂幸

- 工事名:平成22年度糸満地区舗装(その2)工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成22年12月9日～平成24年3月31日
- 会社名／代表者名:(株)佐藤渡辺 沖縄営業所／藤井 雅広

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を受けました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これも沖縄総合事務局南部国道事務所、那覇空港自動車道出張所の監督職員の熱心なご指導のもと、工事に携わった多くの方々のご理解、ご協力があってこそその事であり、皆様に深く感謝いたします。

本工事は一般国道331号糸満道路において舗装工事を行ったものであり、現場は住宅地及び、数箇所の店舗に面していたことや市道、県道との取付もあり、施工中の出入口、通行帯の確保及び騒音、振動の抑制対策、安全面への配慮が工事期間中欠かせませんでした。

施工において最も工夫した点は、路床におけるセメント改良であり、地盤支持力の改善、周辺環境、経済性、施工性を総合的に比較検討し、監督職員との協議を経て実施いたしました。

最後に、工事施工前、施工中に地域住民の方々に工事を行うにあたっての挨拶、工法、工程の説明を丁寧に行い、工事に対して多大なご協力を得ることができ、大きなトラブルなく工事完了出来た事が一番喜ばしいことありました。今回の受賞を励みに、より一層の努力と更なる技術、品質の向上を目指して安全で快適な現場づくりに努めてまいります。



監理技術者
渡久地 政秀

- 工事名:平成22年度糸満地区仮桟橋設置(その2)工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成23年2月15日～平成23年9月15日
- 会社名／代表者名:(株)東開発 代表取締役社長 仲泊栄次

この度、栄誉ある優秀技術者の表彰を受けました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これも沖縄総合事務局南部国道事務所並びに那覇空港自動車道出張所の方々をはじめ本工事に携わった多くの方々の御指導、御協力があつての事と深く感謝申し上げます。

本工事は、一般国道331号糸満道路事業の一環として糸満地先において糸満魚港を横架する糸満高架橋の橋脚4基の内の2基を施工するための仮桟橋設置工事であります。

本工事は、工事途中で作業台部の部分使用が予定されていて、工程の遅れが他工事に多大な影響を及ぼすため進捗管理に重点を置き、他工事との綿密な調整を行い、予定通り部分使用の開始、工期約20日前には工事を完成、また工事箇所は、住宅地及び海岸に隣接しており、工事の際に発生する騒音振動に対する地域住民への配慮のため、騒音、振動レベルをデジタル標示を実施、海洋汚染防止のため汚濁防止対策を実施した結果、円滑かつ安全に工事を進め竣工することができました。今回の受賞は、より大きな励みになり今後もこの受賞におごる事無く、より良い技術者を目指し、尚一層の努力を重ね、地域発展に貢献し、環境に配慮した安全な現場づくりに努めて行きたいと思います。

優秀工事技術者



現場代理人
島 達也

- 工事名:平成22年度 園内改良その1工事
- 事務所名:国営沖縄記念公園事務所
- 工期:平成23年2月17日～平成24年2月10日
- 会社名／代表者名:(有)西原農園／下地 浩之

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りました事は、建設工事に携わる技術者として誠にうれしい事であり誇れることであります。これも沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所の監督職員を始め、工事に関わった多くの関係者皆様の御指導と御協力を頂きました事に深く感謝申しあげます。

本工事は、全体的に傾斜地での約 14,000m³ の岩掘削とその搬出作業及び高さ約 10m の擁壁の新設工事である為、特に重機災害及び作業員の転落災害防止等に配慮が必要であった。又隣接地に観光ホテルがあり岩掘削時に発生する騒音や粉塵、振動等にも十分な配慮が必要であった。その為日々の施工においては、朝礼や KY 活動において作業員に作業内容、施工方法、災害防止等を周知徹底して工事を進めた。また、エメラルド立体駐車場建設工事との関連工事であるため、建築業者及び関連業者との調整が必要であった。特に建築の基礎工事との工程を合わせる為、造成範囲全体を 3 ゾーンに分け、完成ごとに部分引き渡しをおこなった。その結果、効率よく安全に工事を進める事ができました。今回の受賞を励みに、より一層の努力を重ねて品質及び技術の向上を目指し、より安全で環境に配慮した現場づくりに努めていく所存です。



現場代理人
島袋 武彦

- 工事名:那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)空寿崎側橋梁取付部埋立工事
- 事務所名:那覇港湾・空港整備事務所
- 工期:平成23年2月22日～平成24年3月30日
- 会社名／代表者名:みらい建設工業株・株内間土建 JV／上運天治

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂きましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これも偏に那覇港湾・空港整備事務所の皆様を始め、工事に関わった全ての関係各位のご指導、ご協力があつての事と深く感謝申し上げます。本工事は那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)の空寿崎側橋梁取付部における、共通工、探査工、仮設工及び埋立工を施工するものであります。主たる工種としては、WJ・バイブロハンマの併用工法により H 形鋼杭を打設し、仮設栈橋を築造するものでありますが、土質が沖縄特有の琉球石灰岩層で不均質なことと一部当初想定よりも硬い区域があり、H 形鋼杭の打設は困難を極めました。このため、ダミー杭先端に超鋼ビットの取付や施工機械の能力アップ等の工夫を凝らし、施工することが出来ました。また施工区域一帯の空寿崎海岸は、小学校の環境学習や地域住民の憩いの場となっており、環境面に特に留意して施工する必要がありました。海岸の清掃活動や汚濁の流出を最小限に防ぐための土のう型汚濁防止膜を設置し環境対策に努めた結果、地域住民等からの苦情もなく無事本工事を終えることが出来ました。最後になりますが、今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質向上に努め、安全で快適な職場づくりに努力していく所存でございます。

優秀業務技術者一覧

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成23年度沖縄本島中頭東部地区地すべり機構解析業務	(株)建設技術研究所沖縄支社	綿谷 博之	北部ダム	P26
● 平成23年度北部国道管内橋梁補修設計業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店	神谷 信賢	北部国道	P26
● 竹富南航路周辺環境影響調査業務	いであ(株)沖縄支社	藤沼 紀敏	石垣港	P27

優秀業務技術者



管理技術者
綿谷 博之

- 業務名:平成23年度沖縄本島中頭東部地区地すべり機構解析業務
- 事務所名:北部ダム事務所
- 工期:平成23年7月12日～平成24年3月31日
- 会社名／代表者名:(株)建設技術研究所沖縄支社／山本雅史

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことです。沖縄総合事務局北部ダム事務所並びに開発建設部河川課の職員の方々のご支援、ご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務では、島尻層群泥岩地すべりが多発する中頭東部地区について、委員会による意見を踏まえ、地すべり分布の実態を明らかにするとともに、対応方針の方向性を整理しました。

本業務の主要な課題は、既往地すべりブロックの背後に潜む初生地すべり領域の規模の設定という困難な課題を取り組み、対応方針の方向性を提案することでした。

課題への取り組み成果としては、関係者のご指導・ご助言により、初生地すべり領域の規模設定方法を提案することができました。さらに対応方針の方向性については、各地区に見られる変状の程度をランク付けし、次に保全対象に応じた対応を設定していく方針を提案することができました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努めて参りたいと存じます。今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



管理技術者
神谷 信賢

- 工事名:平成23年度北部国道管内橋梁補修設計業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成23年6月24日～平成24年3月16日
- 会社名／代表者名:(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店
／岩上憲一

この度は、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことです。これは、北部国道事務所、名護維持出張所の方々ならびに関係者の皆様方のご支援、ご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、北部国道事務所管内の 58・329 号の橋梁について、橋梁補修設計(13 橋)、耐震補強設計(2 橋)、歩道橋劣化等調査(3 橋)ならびに橋梁モニタリング(1 橋)を実施したものです。

北部国道事務所において管理する橋梁の殆どが海岸線に位置しており、塩害劣化対策として表面保護工(被覆工法)が採用されてきましたが、近年の橋梁点検においてこの保護工の経年劣化が見出されるようになり、橋梁本体の劣化の程度が確認できない状況にありました。そこで、本業務では、損傷原因の解明に向けて近接目視調査・健全度調査等の詳細調査に加えて、表面保護工が施工されている橋梁(新浦和橋外 3 橋)については、この保護工を剥離し、橋梁本体の損傷を確認することにより、表面保護工自体の劣化との関連も確認することができました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術向上と創意工夫に努め、社会資本整備に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
藤沼 紀敏

- 工事名:竹富南航路周辺環境影響調査業務
- 事務所名:石垣港湾事務所
- 工期:平成23年8月30日~平成24年3月23日
- 会社名／代表者名:いであ(株)沖縄支社／西田弘之

この度は、優秀業務技術者表彰を頂きまして誠に光栄に思います。これも石垣港湾事務所の皆様方、並びにこれまで竹富南航路整備事業に携わられた関係者の皆様方のご指導・ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は竹富南航路整備事業の試験浚渫に伴う環境監視を行い、自然環境に与える影響について調査したものです。本事業は、世界でも有数のサンゴ礁海域である石西礁湖で行われるため、事業の実施にあたっては、これまでにない高い技術レベルでの濁り対策が求められました。そのため、石垣港湾事務所のご指導のもと、関連する企業等をはじめ、工事施工会社の方々と協力しながら、この課題に対応いたしました。その中で弊社は、濁りの発生やサンゴへの影響といった環境監視を行うとともに、周辺環境に負荷の少ない浚渫工事が行えるよう、濁りの沈降時間解析や凝集剤の最適使用量の検討を行いました。特に、凝集剤については、室内分析試験を行うなど慎重に検討し、環境への負荷の少ない浚渫汚濁対策提案が出来たものと思っております。

今後もより一層の技術研鑽に努め、社会資本整備、環境保全に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。